

農福連携セミナーと農福ミニマルシェを開催します！

農福連携の取組を広く知ってもらうことを目的に、県庁32階 NETSUGEN を会場に農福連携セミナーを開催するとともに、「るなばあく」にて農福ミニマルシェを同時開催します。

<農福連携セミナー>

- (1) 日 時 令和5年3月25日(土) 13:00~15:00
- (2) 場 所 群馬県庁32階 NETSUGEN セミナースペース(前橋市大手町1-1-1)
- (3) 対 象 者 農福連携に興味関心がある農業者、就労系障害福祉サービス事業者、特別支援学校生徒、保護者、教諭、JA、県関係部局職員など
- (4) 開催方式 県庁32階官民共創スペース「NETSUGEN」でのリアル開催(30名)とオンライン開催の併用
- (5) 内 容
第1部 講演「農福連携のこれまでとこれから」
千葉大学大学院 園芸学研究院教授 吉田 行郷 氏
第2部 トークセッション
[登壇者]
日本理化学工業株式会社 代表取締役 大山 隆久 氏
須藤牧場 須藤 晃 氏
社会福祉法人ゆずりは会 菜の花 小淵 久徳 氏



吉田 行郷 氏

<農福ミニマルシェ>

- (1) 日 時 令和5年3月25日(土) 9:30~17:00
※農産物等の販売は売り切れ次第終了
- (2) 開催場所 るなばあく(前橋市大手町3-16-3)
- (3) 内 容 社会福祉法人ゆずりは会が作った農産物や加工品の販売と、キットパスで自由にお絵かきできるスペシャルカー「キットパス号」(日本理化学工業(株))がやってきます。



キットパス号

※日本理化学工業(株)は、社員の7割が障がい者のチョーク製造会社で、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞特別賞を受賞するなど、その活動は様々なメディアで取り上げられています。

What is kitpas?

キットパスって？

窓ガラスに描いて消せる筆記具です。
スムーズな描き味と鮮やかな発色、水で溶かせば水彩画も楽しめます。ちいさなお子さまのお絵かきから本格的な画材としてまで幅広くお使いいただけます。



窓ガラス・鏡に描いて消せる



紙・コルク・凹凸のある素材にも



水で溶かして絵の具のように



お米のワックス



こんな会社でつくられています

日本理化学工業は、
川崎工場(神奈川県)と美唄工場(北海道)があり
全体で70%以上が知的障がいのある社員が働いています。
※2021年12月現在 社員数90名うち障がいのある社員64名

会社創立は昭和12年ですが、
知的障がい者の雇用は
昭和35年に2人を雇ったのがスタートでした。
このような障がい者多数雇用を目指したのは、
禅寺のお坊さんから
「人間の究極の幸せは1つは愛されること、
2つ目はほめられること、
3つ目は人の役に立つこと、
4つ目は人に必要とされることの4つです。
福祉施設で大事に面倒をみてもらうことが
幸せではなく、働いて役に立つことこそ
人間を幸せにするのです」
と教わったことも大きな要因の1つでした。

障がいのある社員が、今ある能力で仕事ができるように、
作業方法の工夫・改善を行い環境作りに努めています。
相手の理解力に合わせて伝えていくことで、
60年にもわたる障がい者雇用に繋がっています。

皆働社会の実現にむけて、
今後も障がい者雇用に継続していきます。

日本理化学工業株式会社

川崎工場:本社
〒213-0032
神奈川県川崎市高津区久地 2-15-10
TEL:044-811-4121 FAX:044-811-4441

美唄工場
〒072-0804
北海道美唄市東明二条 3-2-10
TEL:0126-63-4241 FAX:0126-63-4242

www.rikagaku.co.jp

Website

キットパスで描くアート作品



©2020 Emi Inazaki

油絵

キットパスを厚く塗り重ねて油絵のように。



©2020 Naohito Suzuki

水彩

筆と水を使ってやさしい水彩画のようなタッチの作品も。



©2020 Takemichi Yamashita

指でグラデーション

キットパスをしっかりと塗り、少しずつ指ではしてグラデーションに。



キットパスは形もいろいろ、色は24色まで、お好みに合わせてお選びください。



フェイスパイントに

お子さまのお絵かきからアートまで

鏡にお絵かき

安心素材で手形にも◎

自由で

いい。

創造的な筆記具

コルクで素敵な作品に

オリジナルの傘も

ダイナミックなウィンドウアートも